

実践で身につける！5S活動の進め方 実践で学ぶ！ 5Sと目で見える管理

中小企業大学校
九州校開催

九州校

5S

研修のねらい

生産現場において、すぐには必要とされない材料や工具、さらに仕掛品が数多くあると、作業を妨げ、ムダを生み、企業利益を圧迫する原因になります。

本研修では、現場でのムリ・ムダ・ムラを発見し、整理・整頓・清掃・清潔・躰（5S）と見える化を実現する手順を学びます。また、インターバルを活用して自社で5S活動に取り組むことで、自社・自部門の現場改善と改善活動定着手法を身につけます。

研修期間

2024年 **5/30**（木）～**31**（金）
6/17（月）～**18**（火）

（全4日間（2日+2日）、24時間）

対象者

管理者、新任管理者

- 5S活動の推進リーダーの方
- 5Sの基本を学びたい方
- 職場の整理・整頓をしたい管理部門の方

定員 **24**名

受講料 **36,000**円（税込）

会場

中小企業大学校 九州校

福岡県福岡市博多区綱場町2番1号
博多FDビジネスセンター3階

研修のポイント

- ✓ **5Sの視点で職場の問題点を把握する方法が学べます。**
- ✓ **現場のムダの見つけ方と排除の仕方が学べます。**
- ✓ **実際に自社・自部門の現状を持ち寄り、改善のポイントと方法を学べます。**

月日	時間	科目・内容
5/30 木	9:50-10:00	開講式・オリエンテーション
	10:00-12:00	5Sの重要性和管理者の役割 ●生産現場でよくある問題と要因 ●5Sの目的 ●5S活動を推進するリーダーの役割
	13:00-17:00	5Sの基本と5S活動の実施ステップ ●5Sの実践ポイント ●5S活動推進のポイント
5/31 金	10:00-12:00	●定着する5S活動（ホンモノ）と定着しない5S活動（ニセモノ） ●定点観測法の効果と取り組み方
	13:00-17:00	目で見える管理の実践法 ●目で見える管理の考え方と改善事例 ●目で見える管理の効果と取り組み方 ●インターバル課題の進め方

インターバル「職場での5S活動の実践」前半での学びを活かして、5S活動の実践に取り組みます。

月日	時間	科目・内容
6/17 月	10:00-12:00	現場実践の振り返り ●インターバルの振り返り（ディスカッション） ●改善ポイントの整理
	13:00-17:00	ムリ・ムダ・ムラの発見と改善 ●ムリ・ムダ・ムラの意味と原因 ●三現主義の重要性 ●ムリ・ムダ・ムラの着眼点と対策
6/18 火	10:00-12:00	5S活動定着の検討 ●目で見える管理、5S活動、3ムカイゼンの関係 ●継続する5S活動の取り組み方 ●自社での5S活動定着の対策
	17:00-17:10	終講式

※全日とも、12:00～13:00は休憩時間となります。

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

講師紹介（敬称略）



有限会社コンサルティング ベル オフィス 代表取締役

鈴木 規男（すずきのりお）

慶応義塾大学工学部管理工学科卒。ヤマハ発動機(株)を経て、1994年8月経営コンサルタントとして独立、コンサルティング ベル オフィス設立。専門分野は5S、IE、生産管理等。国内外においてコンサルティング活動を行う他、中小企業大学校各校や日本IE協会、日本能率協会等の研修の講師としても活躍し、理解しやすく楽しい講義には定評がある。